THE WOMAN'S WEEKLY

第貳巻　第二十七號

毎週金曜日發行

大正五年六月三十日發行

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

定價一部四錢五厘　郵送料五厘

本號目次

□婦人の理學士二名……小橋三四子
□時事週評……
□野に山に海に……
△北海道の荒原……武林無想庵
△純朴な山村……有島生馬
△船の旅……前田晁風
「一人一評」佐々木雪子……
□最近發明された人造藍……丹羽藥學博士
「ありのまゝ」「△聖日の午後△牧場の朝」……
名士と其の母「男爵澁澤榮一氏」……
「小盗爾市場……白井喬雄
短歌「まもり札」……安中花子
「兒童の神經質……ドクトル……三田谷啓
「反復ぎ法……薄田斬雲
「暑い日の客心地……
□漬物數種……櫻井ちか子
□惡の汚點拔き……
□德川時代に洋行した女……廣田花崖
□小說「草」……阪東みちゑ
□新刊紹介……
□時事……公娼廢止運動發……編輯室より

婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

松崎天民先生著

新版既成

犯罪哀話（はんざいロマンス）

某辯護士の物語を骨子とし著者一流の艶麗なる筆を以て描寫したるもの一として複雑なる犯罪の心理を語らざるなく一として現實的なる悩みの告白ならざるなし彼の挑發輕浮の文字にあらず著者が同情の涙紙面に溢るゝ苦心の傑作

美本全一册
正價金八十錢
郵税内地金八錢

著者得意の人生探訪!!!
罪に暗い人生の縮圖!!!

龜の精の祟り
一、待合「永樂」の春雨
二、櫻ヶ岡神社の傳説
三、泉ヶ森深夜の秘密
四、藤八お高戀の浮名
五、銀波樓の情夫殺し
六、殺人犯が罰金百圓
七、金波樓の女中お玉
八、辯護の謝禮に戀愛
九、行方不明となる
十、女の行く道は丸髷

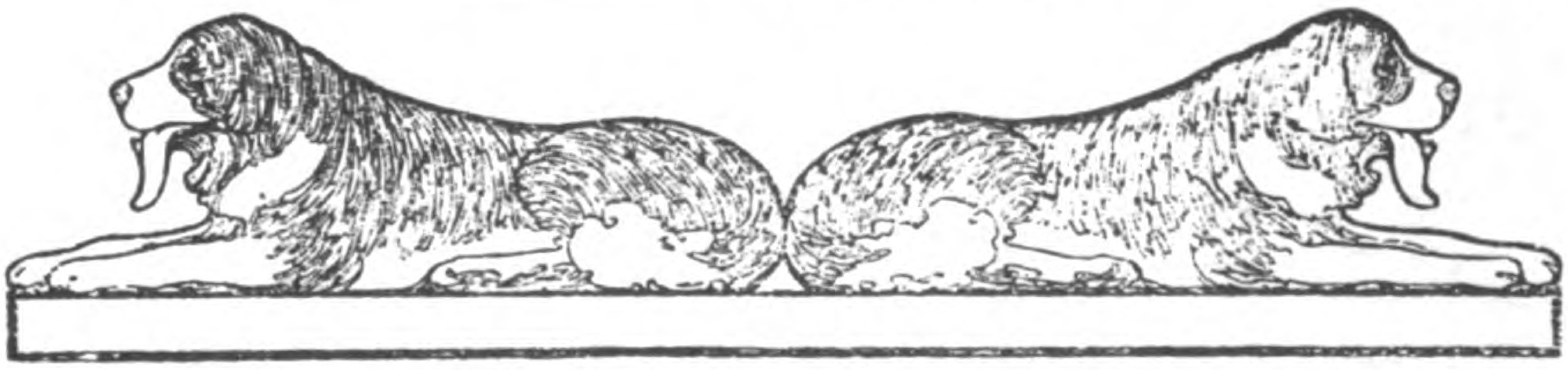
妾を殺すまで
一、未決囚から手紙
二、日露戰爭の悲劇
三、自暴自棄の遊興
四、八景坂上の妾宅
五、不義者を探れて
六、裸體を見た刹那
七、出獄後の運命は

毒殺事件の後
一、高利貸毒殺の噂
二、本家分家の暗闘
三、犯罪裏面の申告
四、意外千萬な入獄
五、自暴自棄の出奔
六、金が敵の世の中
七、不幸なる犠牲兒

下手人は誰ぞ
一、旅團長邸の殺人
二、殺された小間使
三、印袢纏の血痕で
四、有期徒刑で十年
五、加害者は邸内に
六、犠牲に爲った男
七、過ぎ行く月日に
八、哀れむべき人々

彼の女の行方
一、未見の愛子さん
二、お父さんの血潮
三、未決へ入るまで
四、百圓の借金ゆゑ
五、身を沈めてから
六、倫落の女にある
七、密に逃走の覺悟
八、東京に復活する
九、遺傳的の犯罪性
十、清かれ正しかれ

例によりて本誌の愛讀者よりの御注文には
ポケットノート一册進呈



東京神田駿河臺
電話本局三一八五
振替東京二九〇二九
佐藤出版部

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人の理學士二名

世人の期待餘りに多し

□兩女史　人知れ　苦

三年前我が東北大學が婦人の爲めに開放さるゝと聞いて先づ之れに應募したる黑田ちか子、牧田らく子の兩女史は、愈よ今回卒業の榮を擔ふて婦人として最初の學士號を得る事になりました。婦人の能力の試金石のやうに、あらゆる方面から注目された兩女史の硏學には、人知れぬ苦心が如何計りであつたでせう。然し幸に身體も健やかに、滯りなく其の課程を終つた事は、單に兩女史のみならず我が國婦人全體の喜びであり、其の勞に對して等しく感謝いたさねばならぬと存じます。

□多少の誤りはなきか

然し世人が兩女史に期待する事餘りに多きに過ぐるは、密かに氣の毒の感に堪へませぬ。高田文相の談として某新紙に掲ぐる處によれば、「今後女子の高等敎育は良妻賢母主義から云つても、男子との權衡から云つても必要なことで、大學を新設するなり、或は東北大學で試みたやうに、男子の大學内に收容してもよからう」とて、兩女史の成績如何により調査を進むるやの意見を洩らして居られますが、女子の能力如何を批判するに就て、單に兩女史のみを標準としたならば、多少の誤りがないとも限りませぬ。

□幾割かの不利益の立場

兩女史は女子高等師範に於て、優良の成績を收められて居つたには違ひありませぬが、一般の男子に比して既に小學時代からの基礎學が不充分であります。且つ大學入學當時何れも血氣盛りの青年と机を並らぶるには、既に晩學の方でありました。しかも兩女史には男子を本位として、設備經營せられて居る社會に立つの不便がありました。この幾割かの不利益の立場に起つて、もし中等の成績を得たとすれば、その能力は實際より高いものと見なければなりませぬ。

□實際の能力

單に兩女史の能力のみでも、成績によつて計る事は不可能でありますが、我が婦人界が二名の理學士を出したるを以て其の水準が僅がに上つたかの如く考ふる者があつたら、兩女史の不本意はもとより、我が婦人界の爲めにも亦辯じなければなりませぬ。男子の社會に於ては、既に博士號が稀らしくないやうになつた曉に僅かに婦人界には二名の學士號が與へられたとすれば、如何にも貧弱な我が婦人界を計上して見るやうですが、實際は今日迄婦人に學士號を與へる機關が設けられて居らなかつたと云ふのみで、一般の實力は遙かに先んじて進んで居るやうに見受けられます。既に婦人にして女學校の校長となつて居る者もあります。敎授の職を帶びて居る者もあります。文藝に實業に頭角を現はして居る者もあります。これ等は男子の大學敎育の如く秩序立つた敎育は受けないにしても、實力能力を自由な方法で伸ばして來た者と見る

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ことが出來ます。

□最も親切な道

由來學問は發明發見、もしくは創作經營等の實世間を開拓するよりも割合に單純にして容易なるものであります、否其開拓の準備に外なりませぬ。多數の女子を男子の如く小學校當時より同樣に取扱ひ、同程度の教育を施したならば、我が國は既に幾年か前に於て、女子の學士や博士を輩出して居つたでありませう。今日に於て始めて二名の婦人理學士を見て女子の能力を是非し、大學教育の可否を論ずるのは、餘りに當を失して居るやの感があります。もし、婦人の能力開發の爲め、男子との權衡を計る爲めに、男子と同程度の大學を設置しやうとならば、僅か二名の婦人の成績を嚴密に批判するよりは、女子の小學教育、高等女學校の教育を調査して、其の改革を急ぎ、一般婦人に確乎たる基礎學を與へる事が、婦人を奬勵する最も親切な道であり、かくした曉には大學教育を受くるに足る能力者は、多々益々現はれて來るに違ひありませぬ。（三四子）

時事週評

□淳宮御誕辰とお伽譚　過る廿五日淳宮第十五回御誕辰當日、同宮邸に於て皇太子殿下を迎へ奉り、御弟宮高松宮殿下にも御同列にて餘興として巖谷小波山人のお伽譚を聞し召されたと申すことで、巖谷氏は一身の光榮のみならず、お伽譚界の發展の爲めに祝賀すべき事と語られて居ります。由來儀禮典故の八ヶ間敷き雲上の御教育に於て、幼き方の心理を基として、かやうな催しを遊ばされ先例を作られたる事は、いかに我が皇室の御教育に意を注がせ給ふ事の厚きかを拜察されて、畏しこき極みであります。

□米墨の關係　數年前三十年の長きに亘りて國内の平和を計りし執政者ディヤス將軍を國外に追放したる墨國はヴイラ、カランザの兩將常に對峙して、内亂絶えず、其の黒幕には米國の傀儡ありと噂せられて居りましたが、爲めに國力次第に疲弊せる今日、米國はカランザ政府の在墨米兵撤退要求が言辭に禮を失せりといふを云ひ係りとして、遂に兩國の破綻を見るに至りました。赤子の手を捩るやうな米國の仕打ちに對して、悲憤慷慨する熱血は既に墨國に失せたりや、獨立を失ひ行く國を目の邊り見るは、何より悲しい事です。

□死刑が無罪　柳島四人殺しの犯人として第一審に於て死刑の判決を受けたる橋本平三郎は上告の結果無罪となり、一年半振りにて自由の身となりました

一人の命が助かつた事は大きな喜びには違ひないがこれによつて裁判の不安といふ念がどれ程世間を刧かすことでせう。黒白の盲ひた裁判は、太陽の照らないと同樣です。明治三十三年から三十八年迄六ヶ年に死刑の宣告を受けた者が百十八件、其内上訴の結果死刑を取消され無罪となりしもの、免訴となりしもの、其他の刑に處せられたもの八十七件で、即ち百十八件中三十一件の他は死刑を科すべからざるものであつたと申します。今日は如何なる統計になつて居るか判りませぬが、頻々として輕卒の裁判を耳にするのを見て、決してこの狀態が進歩して居るとは思へませぬ。罪を定める者は、ヴイクトリヤ女皇の如く、深く罪人を憐れむ者でなくてはなりませぬ。

□人造藍出づ　藍の染料を多く用ふる我國に於て、天然藍の外は悉く獨逸よりの輸入を仰いで居つたものが、歐洲戰亂勃發以來輸入杜絶して、一時非常の暴騰を見るに至りましたが、今回我が丹羽博士によつて、完全な人造藍を得るやうになつたのは、科學界の一慶事であります。かうして我が學界産業界も次第に獨立の域に達して行くことが出來やうと、希望の曙光を見るやうに感じます。

□ナイルス氏の墜死　氏の來朝が間近であつた丈け、氏が新婚後僅二日目であつたと聞く丈け、氣の毒の感に堪へませぬ。職に殉じた氏の靈に向つて、私共は滿腔の敬意を捧げたいと存じます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

野に山に海に

面白い旅の思ひ出

北海道の荒原

武林無想庵

口山津浪に出會ふ

私は生れ故郷が札幌なので、近頃夏の暑さを時々北海道で過すことがあります。もう四年許り前でせう。札幌から七里ほど山奥の定山溪と言ふ所で山津浪に出會したことがあります。その時の物凄かつたことは今も忘れません。夫れは恁うです。

定山溪は塩原に似た岩の間から湯の出る靜かな所ですから、父や妹や弟達と行つた譯です。私達の宿の前をば豊平川の急流が流れ、其處から少し川下にも一軒宿屋がありました。或る日のことです。何時ものやうに自然石を折り疊んで作つたやうな廣い湯船の中に這入つて身を浸してゐると、何やら底冷たい氣がする。お湯から上つて暫時すると湯船のお湯の量が次第に増してもう這入れなくなり、又湯も馬鹿にぬるくなりました。不思議なことがあるものだ、と皆言ひ合つてゐました。その前日の夕方から雨が降つてゐましたが、夜の十一時になると河水は増し、川下の宿屋で騷がしくなつた。私と弟とが宿の主人を起しに行つて歸へる頃には電燈までが消えて了ふと言ふ有樣、騷がしかつた川下の宿屋は哀れ水に押し流されてゐました。暫くすると私達の宿の前にかゝつてゐた橋までが流れて、全く流人のやうになりました。この時程面喰つたことは未だ一度もありません。

口平和な野の色

然し北海道はこんな恐ろしいことのみある土地だと思ふと非常に間違ひます。山津浪などは滅多にあるものではなく、常は可成り詩的な國です。椴松や楡の森の間に淡く銀白色に輝く白樺の木が混るなど、内地では想像し得ない自然です。ガタ馬車を驅つて野中を行くと、路邊に苺の木や虎杖などが茂り、又ビールに用ゐる葎草と言ふ葡萄蔓のやうなものが、幾十萬本の杖にからませたりしてあります。と月見草の花が黄色く咲いたり、ニハトコの花が紅く睽くやうに開いたりしてゐます。あの有名なマコナイ農場などへ行つて見ると、しな〳〵した青草の茂つた間を牛がのろ〳〵歩んだり、寢轉んで居眠りしたりしてゐます。全く長閑に平和な所であります。

口露西亞の小説の主人公か

曾つて、北見の國に紅葉を見に行つたことがあります。たしか十月の初だつたと思ひます。石狩十勝の連山を越え、汽車は路邊留蕊の停車場に着きました。もう夜になつて月が輝いてゐます。私は馬車を驅つて路邊留蕊から三里奥にあるオンネの溫泉に行きました。その時は紅葉よりも、三里の野中路を白い月光を浴びて走る自分が、何か露西亞の小説の主人公でゝもあるかのやうで嬉しうございました。その三里の路の兩側は廣い〳〵薄荷畑でした。北海道の天地は何でもが大きく出來てゐます。

口山火事

また北海道の土地の名には隨分おもしろいのがあります。早來、倶知安、留壽

三

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

都、妹脊牛、長萬部、苫小枚、その他數たら隨分ありませう。北海道は山火事の多い所で、私が五才の時の記憶に夜ずつと向ふの中天にポッカリ火の玉が出來て恐ろしかつた事を覺えてゐますが、夫れは山火事だつたのです。白樺の枝と枝とがすれ合つて自然と火を起すさうです。又アイヌの部落も所々にありますが、定山溪に行つてゐる時など雨の降る日、蕗の葉を傘にさして鱒を賣りに來たのを見て、異鄉らしい情緒をそゝられました。

純朴な山村

有島生馬

□地圖をくりひろげて

私は旅をすることが大變好きですが、夫れは今迄見たこともなければ聞いたこともない全くの未知の土地や自然に觸れ得る喜びからであります。ですから私の旅先きは、多くの人の噂に上るやうな土地よりも、自分が地圖を擴げて色々と想像をめぐらし、そして決定する方が多い。斯うした土地に限つて人里を遠く離れた山奥の人跡稀な寒村ですから、味噌醤油臺所道具までも御持參と言ふ喜劇が起ります。私の最近の思ひ出は船津の旅でありませう。

□洋服姿が珍らし

船津は甲州線を大月で下車し、其處から鐵道馬車で五里ばかり奥へ這入つた富士の裾野の一部で河口湖と言ふ周圍七里の湖水の一隅に陣取つた戸數の小さい純朴な山村です。洋服を着込んでゐた私を何と思つたのか、旅人の掛茶屋らしい茶店の婆さん等は無理に引き止めて玉蜀黍などを御馳走して呉れます。御錢を拂はうとすると「何あなた、召し上つて下さるだけでも名譽でござ います」、と言ふやうな調子でした。

其處から一つ峠を越えますと西湖と呼ぶ湖水がります。周圍二里、その湖水を渡つて尙奥へ〳〵と分け入り、馬車も車もない、辛つと山駕籠の通ろ、うす暗い、ジミ〳〵した長い森林を越すと、森の木立が被さるやうに水面に影を落した精進湖と言ふ幽邃な湖水の湖畔に出ます。此處には二十年前星野といふ歸化人が建てた精進ホテルといふ宿屋があります。地方の人は穢はしい魔窟だといつてそのホテルに近づく人がないので、殆ど周圍から孤立し、沒交涉の姿でゐます。出入する人は主に外國人でした。私は此樣な地に、此樣なもの〻あるのを甚く悲しく意外に思ひしました。

□獨探と間違へらる

一帶にこの地方の自然は雄大です。私は船津の或るお寺に宿つて居りました

四

が、照れた日には庭先きに富士山が聳えます。木の綠も青くすみ、湖水の水は透徹つて輝く。私は毎日カンバスを荷つて寫生に出かけるのでしたが、或る日のこと、ある山奥の村にいくと一人のボロ〳〵の着物を着た男が、胡散臭さ〻うな眼を光らせて私の行く所へ從いて來るので、その男のお蔭で思ふ樣に寫生もせずに歸り、お寺の和尙さんに不平を洩らして五六日すると、その男はその村の役場の助役さんで、私が洋服を着て寫生などして步むのでテッキリ獨探だと思つたからであつたとかで大笑ひしたことがあります。巡査などは何ケ村に一人と言ふ呑氣な所です。

□アイヌの面影

氣候は暑中でも暑くて困るといふ程のことはありません。風俗習慣は極めて原始的で、生活程度は低く、面白いことには鳴澤と言ふ所などにはアイヌ人の面影を止めてゐるのを見ました。米の出來ない土地なので、幾十里の間でも玉蜀黍を植ゑてゐます。常食はこの玉蜀黍で、粉に挽いて、團子にしたり、丸の儘で嚙つたりしてゐます。又この地方の人は不思議

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に物を生で食べる習慣があつて、子供達はおやつに生の人參を貰つて食べてゐるのを能く見ました。副食物は主に野菜で魚は湖水から漁れる鯉鮒鰻などでした。河口湖の鯉は底が溶岩なので土臭くなつて、可成り美味ございました。大抵湖水には水の出口がないので、河口湖などは明治四十三年の夏の出水には三年間湖畔の家屋は水に浸つてゐたと言ふ悲劇もある。然し鍋釜茶碗など洗ふのに湖水の水を使ふので大して恨んではゐません。女の仕事は養蠶と機織りで、上手な機織りは一日一圓の賃銀を得るさうで、學校へ出なくなつて困ると學校の當局者はこぼしてゐます。谷村と言ふある山村で取引きする一年の金額は三百六十七萬圓を起すさうです。が質朴で子供の玩具などなく、私の子供が玩具を並らべて遊んでゐたら近所の婆さん達が傍を離れず、「賣るんなら買うて行くべい」と眼を光らせたには笑ふことも出來ませんでした。

船の旅

前田默鳳

□舟が好き

陰者は山を樂しみ智者は水を樂しむ、と古人は云はれて居りますが、私は智者では無いが、若い時分から舟を好みましたもので、自然海にも親しみを持つたものです。海は極く平坦なもので海水浴とか貝拾ひ等の所謂海遊びを除けば、海其のものゝみの興味は深山幽谷のそれには及びません。唯見渡す限り渺茫たる大洋に船を進めて、宏大な大自然に接した時に初めて狹い山間の刻々に變化する小さな天地に味ふ事の出來ない壯感を覺える事が出來ます。

□單調な緩和な變化

朝靄の切間に聞える海夫の歌、遙か彼方の水平線上からのつさ表はるゝ大日輪、青天高くかゝつた月夜の海、猛獸の如き怒濤の嘯き、寄せては返す金波銀波、斯く數へ來れば興の盡る處を知りませんが、而し一般の人は變化の多い事を以つて快樂の一つとして居りますから、斯くの如き大自然の然も單調な緩和な變化には直きに倦みを感じて來るのです。登山を好むものは自分自身の勞苦をいさはず、此處の溪流、彼處の秀嶺と常に自分を動かして、そこに複雜な變化を起して樂しんで居るのです。故に海に遊ぶのも一定の場所に止まらずに、所々を航行いたしましたら面白さも一入の事と思ひます。

□海から見る景色

私は横濱より出帆して、伊豆の東端、遠州灘を經て播磨灘に出て、瀨戸内海より上海邊までの航行を試みた事が前後數回に亘りますが、各所に其の特長を見出すとが出來て、實に愉快のものです。燒きつけられる樣な極熱の候に、汽車旅行等を致しますより、餘程變化に富んで無聊になやまされる樣の事はありません。伊豆の諸山より富岳の壯望、那知の瀧の遠望、といふ樣に陸上の風光も味ひながら進み進めば、鯨が沖合に潮を吹いて居たり、白い鳥の飛ぶのも見える。神戸、舞子を經て瀨戸内海に入れば、群島は左右前後に點在し、船は恰も白砂青松の間を縫つて美觀は此の上も無い。下關を越

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

えて長崎に至るの眺めも亦捨て難い。それから支那の太沽に向つて行けば山東省のあたりから、我國では見る事も出來ない様の支那獨特の奇山が見え出して青々して居る山を見馴れて居る目には、忘れ難い妙味があります。

□秋田の男鹿半島附近

然し長い航行でなくても、等しく樂しむ事は出來ます。けれども餘程處を擇ぶ事が必要です。奥羽地方の旅行で最も好いと思つた處は秋田の男鹿半島附近です。世間に知られて居ない處ですから、此處まで遊びに行く人も少ない様ですが松島が美景ならこゝは奇景です。船川から船で一里乃至二里半島に沿つて行けば右は絶壁で下には巨岩が起伏して、或は猛虎の伏するが如く、或は黒龍の將に上天せんとするが如く、一方には帆かけ岩の直立して居るのもある。又不規則に煉瓦を積み上げたやうの二個の石門を船で過ぎれば、無數の極低い岩が海中に表はれて、猶に二三百人の人が遊べる位の廣さのものがあります。岩と岩との間や、岩の稍々低い處には美しい海の水が流れて居る。此の邊は蠑螺が捕れる處ですからよく辨當を持つて行つて蠑螺を料理して晝食をして一日遊び暮した事がありますが、俗界を離れて別天地に遊ぶの感があります。汽車の便をかりて山に遊ぶは青年の樂しみであり、我々の如うな老人は船に依つて沿岸の美景に接するのが至極結構だと思ひます。

六

(一人一評)

佐々木雪子

□純正の戀に成功して結ばれた夫婦は——假令其の結果が面白いもので無いと俗人達が力説しても、吾等のみは反對したい。而して夫婦間の徹底した理解は戀愛に依つて贏えた結合にあると叫び、且つ確信してゐる。かの俗人達の力説する處は、戀を餘りに物質的に考察した結果に陷りし誤解である。

□佐々木信綱氏と雪子夫人との間に於ける戀は、果して紹のやうなものであつたか。或は蝶の花に於ける如きものであつたか知らぬ。が、この才子と佳人とを結合するに、最も美しい戀のあつたことは事實であり、更に數人の子女を有する佐々木氏夫妻の間が依然として戀人同志のやうにデリケートなものであるのは、確かに床しいものと云はればならぬ。

□信綱大人が歌道に沒頭して、その門下に多くの歌人達を出すのは、素より德と學との然らしむる處であらう。が、こゝに竹柏園をして幾多の門下生に慕はしむるのも、雪子夫人の力に依ることを認めればならぬ。否な、佐々木博士をして、何等の顧慮なく斯道の研究に從ふことを得しむるのは、全く雪子夫人あるが爲で、博士は好き戀人を得、最も善き内助者を見出したものである。

□善き内助者としての雪子夫人は又一面に閨秀作家の才分を有してゐる。その手に成る小品、感想は一家の風を具へ、如何にも優しい女性の匂に滿ちてゐる。

□その良人に仕へて好き妻女となり、又趣味の滿足を買ひ得るのは——一に母堂あつて家事を整理して下さる爲であると雪子夫人は語つた。佐々木家の和合は羨むべきものである。(冬湖生)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

最近發明された人造藍

香ひと褪色せぬ爲と二つの新らしい研究

藥學博士　丹羽藤吉郎

□ナフタリンから取る

私がこの度ナフタリンから人造藍を取ることを試みたのは、別に發明でも發見でもありません。獨逸等には古くから行はれて居りましたが、只其れ等の特許を侵害する事は出來ませんから、多少迂回しても他の方法を工夫して、これによつて試みなければならなかつたので、昨秋以來骨を折つたのですが、今では異つた方法によつてナフタリンから完全な藍がとれるやうになりました。

□輸入杜絶してより

かういふ試みを思ひ立つたのは、我が國の染料の大部分を占めて居る藍が、歐洲戰爭の勃發によつて輸入が杜絶すると同時に、非常に暴騰しました。それで俄かに天然藍を復活させやうと栽培し始めましたが、到底其の需要を充たすことが出來ない。そこで私は始めは面白半分に、獨逸の人造藍の研究を始めました。特許局の公報等を見ますと、或る一部分の事が記されてある許りで、委しい事は秘密にされて、容易に知る事が出來ませんでしたが、助手をして下すつた四人の學士と共に、書物に明記されて居る處を辿りながら、一歩一歩研究の歩を進めて、とにかく其の方法は會得致しました。次で前申す通り、特許權侵害を逃れる爲めに、他の方法を見出すのに苦心し非常な努力と助手の方々の熱心な援助とに依つて、從來は外國人の製造にのみ須つて居た人造藍を、日本人の手で製造する事が出來るやうにしたのです。

□新らしい藍の香

これを研究して居る間に二つの事を實驗しました。それは藍の香をつける事と染色が剝げないやうにする事です。よく新らしい絣等には藍の香が致して居ります。一寸好い香のものですが、あれは決して瓶詰等になつた藍の染料を臭いでもあゝした香は致しません。然し何うしたらばあの香ひがするかと云ふと、例へば原料を東京驛とし、純粹の藍を横濱驛とすると、其の途中の平沼か神奈川邊迄行くと、所謂香りを發する化學作用が起るので、從つて純粹の藍の成分にはないものです。それ故香ふやうに染め上げるには、純粹の程度のもの丶外に香ふ程度のものを混じるのです。

□染色の保證

又纖維に染め込んで全く色が落ちない樣にする事も出來ます。それは藍が製造されつゝある間で、もう少しで完全の藍にならうとする時には藍は白色をして居ります。これが空氣中の酸素に依つて酸化して藍色になるのですが、その化學作用を起さない、即ち白色で居る間に白木綿なり何になりを染めますと、それがすつかり纖維の間に浸み込んで後に空氣中の酸素によつて化學作用を起しますから洗濯をしても色が褪める樣の事はありま

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

せん。あの薩摩絣、琉球絣等は天然藍を用ひて居りますが、新らしい時には少し赤味を帯びて居て、色が薄いやうですが洗ふ毎に段々藍の特性を出して參ゐります。これは前と同樣に纖維に染め附けられた藍が時を經るに從つて酸素を多く吸收し、洗ふ度に藍以外の不純物が取り除かれるからです。

□原料を得る道

、現今では歐洲からの輸入が困難な爲め舶來品に比べては餘程安價に出來ますが原料のナフタリンの用途が廣いし、一方戰爭後は舶來品との競爭も起る事と見なさなければなりませんから、それに堪へるには、原料を安く造る事です。勿論ナフタリンで無くても造れますが、これが最も適して居ますから、これの製造から始めたらば等と云ふ計畫もありますが、まだ定まつては居りません。ナフタリンを造りますと、燈用瓦斯、コールタール等の副產物も得られますから、或は左樣云ふ方法を取つてはとも考へて居ります

ありのまゝ

皆樣の御生活のありのまゝを、二十行内外にお知らせ下さい

□聖日の午後

御誌を手にするのは、いつも土曜の午後でございます。一週の間は、兒童研究や聖書を學んで居り、豐かなる神の御恩みの中に生活して居りますが、斯して心靜かに廣き實社會から齎らし來る生きた教訓に接する時は、また更らに新らしき感想に充たされるのでございます。第二十五號掲載の「百折不撓の報」ありし藤井かう子女史は、嘗て婦風會大會の折に優しき御人格に接した事がありましたが、其時の印象が今もなほ鮮かに生きて居ります。家庭の用事に忙殺され易き婦人の多き世に、眞に珍らしい方、人々のよき手本だと存じます。時間も餘力もある私共が、友一人の爲めにさへ働らく事の出來ないさは、何さいふ悲しい事でございませう。今日の禮拜說教にて老たるアブラハムより土地の選擇の自由を得た青年ロトがヨルダン河畔の潤澤な野を手に入れながら、老たる恩人を顧ず、物質的快樂にあこがれ行き、遂にソドムの誘惑にかゝつて亡びたさいふお話を伺ひ、御誌の記事さ關聯して、若き私共は大に戒しめを受けました。此の困難多き世路を如何にして選ぶべきかと迷へる羊等の爲め善き指導者さして、いつ迄も御努力下さるやう、蔭ながら祈つて居ります。又この善き健實なる御誌が、世に廣く讀まるゝやうにさ、多くの友人にも照會いたして居るのでございます。

（神戸にて高津久）

△御友情身に沁みて嬉しう存じます。本誌の御手許に届く時は、いつも我が婦人の前途につき、深き祈りの加つて居る事をお覺え下さいまし。（記者）

□牧場の朝

靜かな〳〵朝の空氣をふるはして「エー奥山の……」さいゝ牧夫たちののごが聞えて來る頃には、もう露に重たい草路をざぶ〳〵さこきわけて製酪室へさ行く。冷たい朝霧で漸く目がさめかゝる。やがて百姓達から運ばれた朝の乳が分液機に移されて、縦輪が夢のやうに快い音律を作つて唸り出す。小流のせゝらぎも目がさめたやうにのぼつて行く。草刈馬の打ちふる尾にも元氣があふれて、一しきりつやゝかなクリームが罐から罐に、白衣の仕事着の人達が冷藏庫の外から内に、内から外に、道具を洗ふ音がたゞ湯氣の中から聞ゆるばかり、やがて乾燥器の響きも全くをさまつて朝の仕事もどうやら片付きます。みんなの顏は赤く、輕く疲れて、何れも朝餉に向ふ道すがら、林間にきらめく朝日に射られ、のどやかな小鳥の歌を聞きつゝ、廣い高原に目もはるかな地平線を見やつた時、凡てのものは癒されて、限りない喜びに滿されます。こういふ時、ほんたうに勞働の淸い樂しみ、自然の恩惠を思はずには居られません。

（北陸の山間にて旗野澄子）

△何さいふ尊い御生活！塵にまみれた都からは只管羨まれるばかりです。（記者）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

名士と其の母（十五）

男爵 澁澤榮一氏

上野から三哩餘も隔つた王子の奥、五月雨降りそゝぐ或る日の午前八時、財界の覇王さ云はろ澁澤家には、はや數人の來訪者が詰めかけて居ります。黒絽五つ紋の羽織を召して、十五疊の座敷の眞中に陣取られた男爵は、さも幼兒の昔に返つたやうな面さしをして語られます。

□母は家付の娘

私の母は家付の娘で、舊は埼玉屈指の豪家であつたものが、稍微錄しかけた頃年頃となりました。それでどうしても大事の家を再興しなければならぬさいふので、分家のまた分家の、當時私の家よりはずつと身代のよくなつて居た家から私の父は入つて澁澤家を繼ぎ、夫妻力を協せて家運の挽回を計りました。かやうな次第で養子とは云へ、母は奴婢の如くによく父に服從して居りましたが、さればと云つて父から疎略にされた譯ではありません。

□私等より蠶を可愛がる

母の父と云ふ人が、才幹は餘りなかつたが、極めて溫厚篤實なよい人であつたそうで、母はその氣質を受けて柔和な律義な慈悲心に富んで居つた人でした。もとより百姓のお主婦さんで、學問があるではないから、理屈は知らないが、味噌や醬油を作ることは上手で、養蠶などは殊に巧者でありました。丁度我が子を育てるやうに、蠶を可愛がつて育てるのを見て、私などは「家のお母さんは私等よりも蠶を可愛がる」など、不平を申しますと「お前方は不斷に可愛がるが、お蠶さんは一時ではないか」と辯解されたことなんぞを覺えて居ります。

□着物を持つて追かける

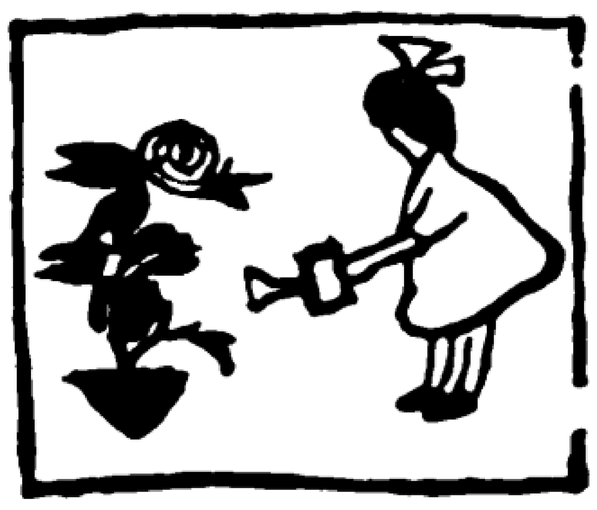
父は藍玉を商賣して居りましたので、信州と秩父方面に年に四度紺屋回りをするので、家を明けましたが、其の間は常に母が家の內外の事に當つて居りました。子供は十人ありましたが、私より五つ年上の姉と、十二違つた妹の三人殘つた外は皆夭死しました。私も子供の時分は弱かつたので、母は大層心配し、薄着をしては遊び歩く後から着物を持つて追ひかけて歩いてたので、近所の人が「あすこのお主婦さんは、いつでも着物を持つて走つて居る」など、申した位でした。

□天性憐れみの心深し

憐れみの深いのは母の天性で、どんな些細のものをも無駄にせずに、貧乏な者に施しました。澤庵の底さ上の押しの利かぬ處などでも、人に遣りますので、父は「そんな不味いものを人に遣るものではない」と申すにも拘らず、これよりも不味い物を食べて居る人には役に立つからと申しては遣つて居りました。その母は明治七年私がまだ京橋の兜町に住つて居る頃六十四歲で世を去りました。名は榮と申しました。

九

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



小盗爾市場（上）

在大連　臼井龜雄

口盗まれた二足の靴

出勤しやうとしたら靴がない。四邊りを探し廻つたが見當らぬ。宿の奥さんも飛んで來たが、結局無いものは無い。「支那人に盗まれたんでつせ、必つと」と大阪辯の奥さんの眼がヒステリックに光る。友のS君の黒靴の姿も見えないので、愈々やられたんだと衆議一决。その犯罪の行はれたのも、前夜の十時から十時半まで三十分間であるらしいと推定された。階下の夫妻が店番から退いたのは十時だと云ふ、それから三十分過つてS君が歸つて來たんだが「さう云へば何んだか扉が開きゝりになつてゐた樣に記憶する」なんて、S君は暢氣千萬だ。

口其處でも此處でも

憓云ふ小鼠泥は濱の石ころの數よりも多々的あるとは、大連へ來る航海中から五月蠅程聞かされてゐたが、過般申上げた「滿洲名物」の中へも入れなかつた位馬鹿にしてゐた處、赤靴一足盗まれて吃驚した樣に少し注意してみると、其處でも此處でも盗まれた〳〵と云つてゐる。同町内の雜貨屋のお内儀さんは昨日の午過ぎ洗濯して竿に吊したばかりの着物を二枚盗られた。何處の誰さんとかは洗濯してバケツに漬けて一寸門口に置いたらバケツぐるみ見えなくなつた、まだ遠くは行くまいからと御亭主が自轉車で追ッかけたら、盗人の爲めには不幸にも、一仕事したとばかりのそ〳〵バケツを提げて賣に行かうと云ふ所を發見されて、其御亭主に戰利品は奪還され、おまけに慘々揍ぐられて命から〴〵逃げ失せたさうです。と宿の奥さんが、大連ぢや餘り珍らしくありませんと云ふ樣な顏で語るのを謹聽してから、半諦めの態で、雨靴を拔擢履用して社に出ると、某君は一寸錢湯へ行つてくる間に表扉の錠を捻ち切られて上等衣類を七八點盗まれたので大弱りでゐる、まあ君靴の一足や二足……と云つた調子で受合つてくれさうもない。

口變な市場へ

「之れから靴を探して來やう」とS君に誘はれたのは今朝だ。盗まれた靴を何處へ探索に行くのかと不思議に思つたら、此大連の支那街小崗子にある「小盗爾市場」へ行くんだと云ふ。變な市場があるものだと思つたが、神妙にS君に隨行したのも、萬一吾が愛する赤靴に出會へたらと云ふ慾の皮と、不思議な市場を見たさの好奇心からだ。

まもり札

安中花子

かにかくに雅やかなるうはさなど立てられし日は若くぞありける。

人の子のあなどりなどをいと小さきものと思ひぬ夏野に立ちて。

其の昔のむすめ可愛や、思うては火にも水にも怖ぢざりしとか。

守護札つけてはなさぬ敎へ子の直ぐなる心うらやましけれ。

何事もなかばをかしう思はるゝうつけ心が寂しはかなし。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

兒童の神經質

どんな狀態が現はれるか

ドクトル　三田谷　啓

三田谷氏は兒童病理學に就て造詣の深い方であります。そして本郷西片町十番地の御自宅でいろ〳〵の癖を持つた兒童の教育法に就て、親切に相談に應じて下さいます。

□刺戟と反應の不調和

神經質は神經が衰弱して抵抗力が減じ或は刺戟にあつて烈しく反應する有様を云ふものであります。そこで神經質の者は僅かの事に氣苦勞をなし、記憶力減少し、物を考へる力も弱くなつてまゐります。神經質は大人に於てのみ現はれるものでなく、兒童にも現はれて來るものです。兒童に此の狀態が現れると、よく涕泣し、不安になり、夜は熟睡し難く、夢にをそはれ、自我の念強く、容易に怒り、又悲み、動物虐待をやり、又物事を惡しく解釋するやうに成るのであります。即ち刺戟と反應が不調和になるのであります。普通の子供なら平氣で居る事も、神經質の子供にはこれが大いに心を惱ませ又は悲しませる種になるのであります。

□遺傳或は教養の誤りから

神經質の原因は多くの場合遺傳的に來るのでありますが、兒童教養の方法を誤つた爲めに、兒童を神經質にする事もあります。神經質の程度は元より色々あります。然し神經質と云ふだけでは病氣と云ふ程のものではない。神經系の病氣となるには種々の要素が加るのであります。例へば精神の激動、身體過勞の如きものであります。それ故神經質の子供でも其教養よろしきを得、生活の方法適當ならば、神經質を增進せしめざるのみならず、却て有用の人間になる事が出來ます。學者、發明家等の中には神經質の人が少なからず居る事を見ます。これは神經質のよき半面に現れた證據であります。この點は世の父母教師の方々に注意を願ふところであります。

□神經質兒童の狀態

これ等の神經質兒童の狀態を今少し例を擧げて申上げて見ますと、僅かな原因によつても兒童は烈しく興奮致します。例へば友人と口論をして其結果自己の所持せる小刀をもて相手を刺し殺すと云ふやうな事もあります。又先生や父母に叱責されて自殺を企てたものもあります。

神經質の兒童は多く頭痛持ちで、何か複雜な事をすると頭が痛くなつて來る。此の一種に學校頭痛と云ふものがあります。兒童が學校に行くとすぐに頭痛が起り、歸つて來ると止んでしまふのであります。又神經質の兒童は固有の運動をする事があります、例へば足を絕えず動かすとか、頭を振るとか、手を振るとか云ふ風に一定の調子をもつて身體の或部分を動かすのであります。惡癖として數ふべきものに爪かみ、鼻せゝり等あり。神經質の兒童は早く疲勞し、進んでは過勞が起つて一つの事柄に熱中する事が出來ない。又睡眠がよく出來ぬ場合もあります。感情は激勵し易く、よく怒りよく悲しむのです。

茲に讀者の注意を煩さねばならぬ點は右の如く種々なる狀態の一つや二つに相當するものがありましたとて、直にこれを神經質と斷定するわけには參りませぬ。何か身體異常の爲めに一時性に右述べたやうな狀態が現れて來ることがあります。偖神經質の兒童に對してはどのやうな敎育をしなければならぬでありませうか。この點は特に父兄の注意を促したいと考へ次號に述べて見たいと思ひます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

暑い日の客心地

どうされたのが一番よいか

□くつろぐのが一番

暑い夏の日、人様を訪問して最も心地の宜しいのは、思ひ切りくつろがせて頂くことでございます。暑かつたらうと餘り行々しくお接待をして頂きますと、反つてお行儀よく取り繕はねばならない様に感じて重苦しく暑いものでございます。さつぱりと汗を流して湯上りの浴衣に着交へるほどに打ちとけなくても（此様な事は普通の場合望んでも無理ですから）思ひ切り熱いお湯で絞つた手拭と團扇とを出して、どうぞ汗をお拭き下さい、と仰有つて頂き、そして勝手に汗をふき團扇を使はせながら、此方の方がお涼しさうですからなど言つて障子を取り外し、硝子戸などを開いた風通しの宜い椽の端近に案内して頂くほど嬉しいものはありません。そして簾越しに吹き來る涼風を肌にうけ、冷たいレモン水や生姜水、桃の水などを頂くと暑さを忘れるほど爽々しくなります。

□旋風器は考へ物

之れに反して客間の上座に据ゑられ、着物が凧のやうに舞ひ上りさうにビユー〳〵旋風器をかけて頂いたり、女中達にあふがして頂いたりしながら氷水やサイダーなどを頂くと、涼しくなりさうな筈ですけれど、反つてお暑いものでございます。旋風器の風は餘り激しいからですか、當る後からもや〳〵しい暑さを覺え、旋風器を止めて了ふと前にも增した暑さを感ずるものでございます。氷水やサイダー等は涼しい飲み物には相違ありませんが、頂く後から再び渇を覺え勝だし、人によつては胃を害することがございます。

總じて夏は心易く打ち溶けて接した方が、訪問する方も、される方も心が輕くて暑い思いをせずに、すむ様に思ひます。尚ほ、坐るよりも椅子の方が涼しいと思ひます。

十二

家庭で簡易に行ふ

顔面マッサージ

■■永久の美を保つ■■

■■老せぬ容貌美し■■

クラブ洗粉を掌に取り、それと同じ分量の湯か水で溶き、襟から顔にかけて塗り摩擦しながら洗ひ流し、手觸りの滑かになつた處をタオルかガーゼでよく拭いて水分を去り、乾いた肌へクラブマッセークリームを少量クラブマッセー溶液で溶き、乳狀にしたのを襟から咽喉にかけて塗り、水分の乾かぬ間に、兩手の指先を主として兩手掌で下から上に向けて摩擦しますと、垢のやうになつてクリームの作用で皮膚の汚れを隅々まで包容して落ち、生地の美しい色艶が出て、血色が生々と致します、これと同じ方法でお顔の方もマッサージを致しますと、頬の肉附も、眼尻の小皺も、額の皺も、次第に薄くなつて、若々しい容貌は永久に美しく輝き渡ります。

マッサージを終へましたらクラブ化粧水を薄く引いて、よく〳〵擦り込むやうになさいますか、又はクラブ美身乳液を擦

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

漬物數種

櫻井ちか子

これから暑氣に向ひますと、煮つけたものよりも却つて淡白した生物の方が喜ばれます。殊に只今の新らしい、若い青物等は漬物として一入の味ひがありますから、茲に其の漬方をお話し致します。

□雷干　白瓜の大きい眞直な物を選んで兩端を切り落して中實を刳り拔き、其の中に丁度好い加減の竹か棒を衝き込み、端口から一分五厘位の厚さにグル〳〵廻しながら切ると螺旋形になります。其の上に鹽を撒りかけて十五分間も置きますと和かになりますから、眞中頃を藁か竹の皮で括つて、日當りの好い所に釣して能く干すのです。一日能く干すと生干になりますから、一寸洗つて能く水を切り、五分位に切つて三杯酢或は鰹節醤油で食べます。これは天氣の好い日を撰んで朝早くから一日に干さないと不可ません。又永く置きますと惡くなりますから少しづゝ干して當座に食べる方が好うございます。

□印籠漬　白瓜の若い小さいのを選んで其の兩端を切り、中實を刳り拔いて其の中に紫蘇の葉、蓼等を鹽で揉んで詰込み、これを桶に並べて甘加減に鹽をして、其のまゝ蓋をして壓を置きます。水が上りましたら宜敷しいのです。食べます時には端口から切ると綺麗で味も淡白して、一寸好いものです。普通の鹽壓も是れと同樣です。若し青紫蘇の澤山ある時は、其の莖や葉を桶の上下へ入れて壓を置くと香が好い。

□一夜漬　初め大根の葉を洗つて葉を細かく刻み、根も細かく纎切りにしてざつと揉んで壓を置くと、一晩でつきます。これは長く置きますと臭氣が付きますから、少しづゝ度々漬けるのがよろしい。

□糠味噌の作り方　水一升に鹽五合の割合の鹽水を一旦沸して冷やしてから、炒つた糠を其の中にベタ〳〵になる位ゐ迄入れ、溫い處に置きます。而して野菜を漬けるのですが、初め二三回は味が惡うございますから、大根の葉や菜等を幾度もつけてよく馴れてから外のものを漬けるのです。馴れてからは漬物を入れる度に少しづゝ鹽と糠をたすのです。又必らず毎日搔き廻さないと味が惡くなります。干した唐辛子を其の中へ入れて置きますと蟲がつくません。

墨の汚點拔

小鳥の糞で奇妙にとれる

或る日のこと、急ぎの用がありましたので私が大周章に周章て机をがたひち動かして居ますと、机が傾いて上に乘つてゐた硯の水が白地の浴衣の膝の上に零れました。單なる水なら宜しいのですが、生憎黒々とすつてあつた事とて、着物の膝は眞黒になりました。假令洗つて下前に縫ひ直した所で再び晝間着る譯には行くまいと思ふと、着物に無頓着な私も仕立てゝから始めて其の日着下した着物が恨めしく惜しい氣がしました。その時、ふと私は墨がついた時には小鳥の糞で洗へば落ちる、と曾つて學校の先生に聞いた事を思ひ出し、小鳥屋へ行つて鶯の糞を少し貰つて墨で染つた所へのせ、水をたらして糞をぬらし、五六度用布をもんで洗ひましたら、模樣もはげず、地質もいためずして、以前より地色が美しくなつたやうに綺麗に落ちました。鶯の糞で顏を洗ふと肌理が細かくなると申しますが、墨の汚點を洗つても一年位ゐ以前のものなら落ちると申します。

り込むやうにしてお附けになりますと、柔軟で滑かなお顏お襟の生地となりまして、色艶は得もいはぬ美しさになるのであります。皮膚は常に斯して手入を加へて置きますと、健康美は自然と素顏の上に現はれまして、お化粧をなさいましても、自然と素顏の美しさが白粉を透して化粧の上に輝き、故意とらしい白粉の嫌味がなく上品な氣高い淑女式の化粧が出來るやうになります。殊に附けて高尚で美しく、洗つた後までも生地の色艶が生來自然に白く美しいやうな色になるクラブ白粉とクラブ美の素白粉でお化粧をなさいますと、白粉と生地との合致した不離不即の至妙の美しいお化粧が出來るのであります、これが絶對に他の白粉には眞似の出來ないクラブ本店化學研究所で新に發見した美身劑の配合から生ずる天下一品の特色であります、常にクラブを愛用なさる方は他の白粉や化粧品を迷ひながらお用ひになるよりも、眞に幸福とはいはねばなりません。

眞面目な神聖なる家庭に
賞用せらるゝクラブ化粧品には
中元用　クラブ進物函あり

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

夏凌ぎ法（二）

薄田斬雲

口夏は干魚が適當

次に夏瘠せを防ぐ爲めに、我慢して夏も脂肪分を攝取せよと言ひますが、之も程度問題で、夏になつて特に脂肪分のあるものを餘計に食ふ事は惡いでせう。唯だ從來の習慣として夏には出來る丈けあつさりしたものばかり食ふ事も間違つて居ると思ひます。好む處に隨つて何んなりと隨意に食ふが上策です。私の郷里、弘前邊では、夏になると、干魚を澤山食ひます。身欠鰊、干鱈、干カスベ（之はあかへの一種で、九十九里邊でドーランと云ふのに似て居ます）、鹽鮭など其の主なるものです。生魚は腐敗が早いから、爲めに惡いものを食はされる心配もありますが、干魚にはそんな危險がありません。夏時の副食物として好適です。干魚を水へひやかして煮たものは、生魚の煮たのよりはずつと長く保存されます。

口水風呂の効能

夫れから、風呂桶へ水を汲んで置いて隨時水浴する事です。之は一番簡單で、効果が顯著です。ズブリと一浴二分間で上がると、三十分や一時間位は、非常に氣が冴えて、讀み書きでも、勞働でも大變捗取ります。蒸熱くて寢ても眠られない晩など、私は起きて風呂桶へ飛び込み、ぞく／＼寒くなる頃上つて身體を拭き、再び寢ると、好い氣持に直ぐ眠れます。又そんな時には、氷嚢を胸へ載せてると好い氣持に眠くなります。

口熱を以て熱を制す

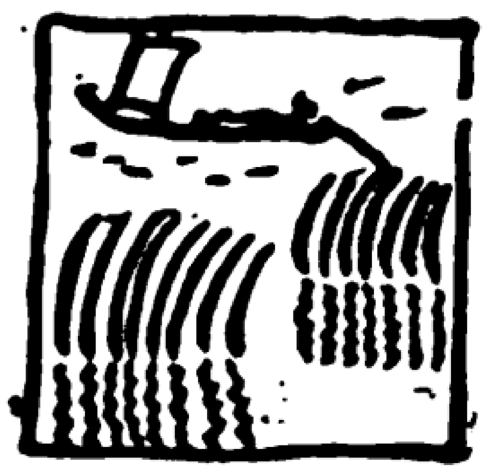
毒を以て毒を制する意味に、熱い時、熱い物を飲むのも好い氣持です。私に取つては氷水を飲むよりはゆであづき、甘酒の方が、寧ろ胃を毒しない樣に思はれます。氷水を飲むにしても、日中に限り、夕飯後は飲まない樣にすると、滅多に胃腸を害する事はありません。

口煮た果物のお菜

次に出盛りの果實を煮て砂糖を加へ、之を御飯のお菜にするのです。林檎などには多分に人間の身體を涼しくする成分を含んで居ると云ひますが、夏時に果實は胃腸を害する恐れがあつて何家でも禁じます。殊に地方では、杏や桃などを食ふと下痢を起すからとて市中の店に警察から發賣禁止を命ずる事があります。併し杏でも桃でも煮て砂糖を加へて御飯のお菜にすると、滅多に害を蒙りません。そして涼しそうな御馳走で熱氣のある口にも好い味です。

數年南洋に生活した人の話に、バナヽを常食として椰子の果汁を飲むのが實に好適なものだと云ふのです。東京のバナヽの樣でなく十分水氣があつて、三度々々の食ふ分量も、一定し易く椰子の果汁へ氷を入れて冷たい處を飲む快味は以て形容すべきなしと聞いて、私は夏になると、其事を思ひ出して羨望に堪へません。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



徳川時代に洋行した女（下）

廣田花崖

口彼女の生立ち

おふみは大阪谷町の堀屋清兵衛と云ふ人の娘として生れた。家計は彼女の其後の通つた道を見ると随分貧しいものであつたらしい。年頃になると先づ同所小堀の松重と云ふ茶屋へ奉公に住み込んだ。それから長崎丸山の遊廓に住替へたのは文政三年であつた。以後足懸六年其處に居た。フルテルユウと馴染んだのは其間のことである。斯うして文政八年の九月二十二日夜遊廓を逃げ出すと共に密航を企て、越えて九年五月朔日に恙なく阿蘭陀のケエゲルに着いた。

口木像に拵らへた母と妹の姿

おふみは其境遇から云つても察せられることであるが學問はあまり無かつたらしい。かのじやがたら文が和文脈を辿つた美文であるに反して、手紙の文章は極めて拙い。併し其拙い中に自ら眞情の流露するものがあつて、彼女が異郷の生活を如實に現はして居る。手紙は十八年目に國元の母及び妹に送つたものである。

「あまりとや、おんなつかしさのまゝ、文して申上まゐらせ候、まづ〳〵御機嫌よくいらせられ御めでたく存上まゐらせ候」と云ふ書き出しで、航海中のことなど書き記した後、彼地の生活に就ては「たべもの粉がしのやふなるものを、常に給申候、五穀は少しもなく、私は日本の人なればとて天竺より米を取寄給べさせてくれ候まゝ少々も難儀はなく候得共、只日本の事許思ひ出し、哀しく泣くらし候まゝ、此方妹きのどくなるやうすにて、そうだんのうへ、五十坪計の田地に、日本のやふなる家をこしらへ、其内へ我母様と妹の姿を木像にこしらへ、日本に居候まねをして、内にて酒宴をいたし、色々となぐさめくれ候まゝ、少しも不自由なく、家内むつまじく暮居候まゝ、先々御安心願まゐらせ候」と記されて居る。

口「之を私と思ひ被下候」

兎に角之に依つて彼女が良人や近親の愛の中に相應に樂しい日を送つて居たことが知られる。其中に子供も出來、名をイリキンユと命けて紛れる日が多かつたけれど、併し彼女の心は兎角故郷に向ひ勝であつた。「此方は、日本の晝七つ時分は、夜の明方に當るよし、私も夜明に成候得ば、日本の事計思ひ出し、シャモリンエ（故郷戀しの意）と泣きくらし居候私心からとは申しながら、今更しよふもなく、心の内御すいりふ被下、不便と思召可被下候」彼女が懐郷の念は察するに餘りある。而も度々手紙の往復が出來れば、慰む術もあるのだけれど、外國に對して總ての自由を束縛されて居た時代であるから、手紙を出したところで安全に屆くのは萬々一と云ふ有様で、それさへ思ふに任せぬのである。現に此手紙でさへ天保十四年正月檢閲の際公儀へ書上げになつた寫が今に殘つて居るのである。さう云ふ境遇に居るおふみは之を最後の消息と思つたのであろう、「之を私と思ひ被下候樣願上まゐらせ候」と髪の毛を切つて同封した。彼女は愛の勇士であつた。滔々として名利と安逸とに走り、漸く眞の愛の貴むべき所以に眼を反くる者の多からんとする折柄彼女の健闘振は敢て模範とならざるも一服の清涼劑とはなると思ふ。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

妻

（三）

阪東みちゑ

　叔父さんは詮鑿を始めました。そして二つ三つおもしろさうなのを尋あてた。一つはある會社の穎才で將來多望の法學士であつた。今一つは內務省の參事官で同省の次官の悴であつた。今一つは獨逸から歸り立ての大學敎授の醫學博士であつた。人物はよし、系類はなし、風采はよし、腕は利くと云ふよい事づくめのものであつた。そしてそれは叔父の友人の弟なので、叔父も時々逢つて知つて居るから確に人間を保證する事が出來るがごうだらうと云つた。父は大變に喜んだ。そして醫學博士の方に話をすゝめてもらひたいと賴んだ。そこで叔父さんはその方を奔走して、あらましまとまりをつけてしまつた。お時は無論異存はなかつた。それでは一度一寸顏を見合ふ爲めに上京しやうと云ふ事にきまつた。

　そこへひよつこり顏を出したのが今の夫の壯吉であつた。女の運といふものは不思議なものだとお時は今でも思つて居る。壯吉はお時の母の甥であつた、外國語學校で英語科を修めた神經質のをとなしい男であつた。小さい時から時々お時の家へ來て、二日も三日も泊りがけで遊んで歸る事もあつた。お時も一所に遊んだ、そして世間の從兄弟同志の利くやうな口を利いた。無論時々戲言も云つたりした。その壯吉が急にお時を嫁にもらひたいと訴へて出た。堂々と表門からではなく、そつと裏門からまはつたのであつた。裏門はお時の母であつた、母は不仕合せでお時の後添ひに來て、お時さお時の弟との繼母になつたのであつた。そして自分の生んだ子がないので甥の壯吉を頻りに可愛がつた、そして可愛い甥の賴みは何でも聞き入れてやりたかつた。母はをとなしいお時に哀願した。小さい時からお前をほしいと思つて居たのださうだから、我慢して嫁つてやつてくれと云つた。お時は一寸當惑した。母の口からみす〳〵良緣を斷つてくれと云ふのは隨分不人情な云ひ分ではあるが、こゝは一つ不承してどたつて賴まれるので、內氣なお時はとう〳〵承知してしまつた。尤も壯吉から母へあてゝの依賴狀を見せられたのが、お時の決心を促す大きな動機になつた。手紙は半紙十枚位の長いものであつた、幼い時から壯吉のお時に對する心理狀態が委しく述べてあつた、おかつぱでお琴のお浚ひに行く時分から好きであつたとかいてあつた。それからこんな事を賴んでお時さんの將來を暗くするのは甚だおもしろくない仕儀ではあるがといふ事も書いてあつた。之を讀んでお時は壯吉に失望させるとごんな事にならうもしれぬと心配でならなくなつた。それで自分の未來は捨てゝしまはうと優しい決心をしてしまつた。

　之を聞いた父は大變な立腹であつた。東京の方をごうするつもりだ、叔父の顏はごうするのだ、親の思はくもわきまへないやうな女はごうでも勝手にしろと云

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

つて二三日は口もきかなかつた。お時は泣いて父に詫びた。そしてお父さんの思召を察しないではないが、小さい時から育てゝもらつたお母さんへの義理もある事だから、無理にでも壯吉さんの方へやつて下さいと云つた。頑固で一徹な父は火のやうに怒つて一切を放擲してしまつた。折角の娘を後妻のお蔭で芥溜へ捨てるやうなものだと思つた。そして自棄になつて手をつかねてしまつた。其結果として今日のやうな夫婦が出來上つたのである。

ふだんはなるたけふりかへらうとしないこれたけの過去が、今日はなぜか一寸顧みられた、あの時順當に事が運ばれたら、今はどうなつて居たのだらう、ふいとしたはづみに人の運命は定められてしまふものだとも思うて見る。才幹のある確かな人の手にすがつて賑やかな世を過すのも一生なら、正直律義なだけの人に添うて、影法師のやうな朝夕を暮らすのも同じ一生なのだから、いつそこんなのも一つの風流なのかもしれない、子供のないのも此貧乏世帶では結句仕合せなのだらう……。

新刊紹介

□舞ごろも　（與謝野晶子女史著）「女より選ばれ君を男より選びし後のわが世なり是れ」と眞實な響きが増し加はつた女史の近詠は、歌人ならざる者をも痛く喜ばせます。百數十首の短歌の後さに、「折々の小曲」「第一の陣痛」「雜草」「旅のおもひで」「砂の塔」等と長詩をも添えられてありますが、著者の所謂「命の焰の舞」と發ゆるやうな張り切つた情緒は、却つて短歌の方に多く見られます。（發行所牛込神樂町二の廿二天弦堂定價一圓）

□光を慕ひつゝ　（山田邦子女史著）讀む人に軟らかな綠の光線に包まるゝやうな感じを與へます。嘗て人世を果敢なみ呪つた著者は、漸く光を慕ひつゝ安らかな氣分に、妻たり、母たり、人たる自覺を得て來ました。何れも其の響きに空虛のないのは、嬉しい事です（發行所東京牛込區山吹町二百六十番地曙光社）

□修養一日一善日記　（後藤靜香案）香川縣女子師範學校教諭たる案者が、其の生徒が一日一善を實行し、且つ書きとめて置いて、美事な成績を擧げたのを見て、是非廣くこの方法が行はるゝやうにと、記錄に便宜な日記やうの小册子に、作られたのがこれでです。一册は凡そ半年分であると申しますが、かうして多くの人と家とが、貯金以上に重要な善が積まれて行つたならば、誠に喜ばしい事です。（發行所東京麴町區平河町五丁目洛陽堂定價十五錢）

□田園訓　（高山秀雄氏著）美しい大自然と尊い農業を捨てゝ、徒らに都門の風光に憧がれ行く人々を訓へんとて、歷世の農事御奬勵の事實や勸農御製を始め、御觸書、和歌、格言、訓歌、俚謠等を収めた菊半載の書物です。（發行所麴町區平河町五丁目洛陽堂定價五十錢）

□犯罪哀話　（松崎天民氏著）少壯辯護士　某氏が十年間に取扱つた事件の中から、興味ある材料として選み出された物語を、天民氏一流の才筆に浮き出すやうに描いたもので、罪に暗い人生の凄慘な光景が、ひしくと讀む人の心に迫るを覺えます。（發行所東京神田駿河臺鈴木町十六佐藤出版部定價八十錢）

□泰西傑作集　（村上靜人氏編）既に發行されて居るものに、沙翁傑作集、イプセン傑作集、ハプトマ二傑作集等があります。氏は曩にアカギ叢書に依つて尨大なる外國文學を短縮して、一般の讀書界に紹介されましたが、今又茲に歐洲文藝の傑作を系統的に編輯し、縮刷して書架に備ふるの便を計られました。裝丁は紫地に金を用ひられて、頗る凝つたものですから、應接室に備へても一つの裝飾となりませう。（定價毎册一圓宛神田區駿河臺鈴木町十六佐藤出版部）

□アダム以前　（篠崎彦三郎氏譯）米國現代の第一流の作家ジャック、ロンドンの名著を譯されたものであります。原始人の暖かい友情、熱烈な戀愛、滑稽な日常生活、喧嘩を極めた奇怪な會議及び彼れ等の賑やかな遊戲、種々の冒險等原人の野性的生活を科學的研究と空想を交へて、輕い筆に描いたもので、取材の類例少く、想像の大なる點とは、著者の獨創的な詩人肌の俤を忍ばせます。譯筆またこれにふさはしいものです。（定價八十錢麴町區平河町五丁目洛陽堂）

公娼廢止の應援

本社宛寄附の分（一口金五錢）

▲埼玉の吉本福三郎氏より「謹啓私共は貴殿方の公娼廢止運動に多大の同情有して居るものであります。冀くは貴殿方の御奔走により公娼を此の地上より撤廢せしむることを得たならば、何等の欣であリませう。茲に私の外十人の同志と共に二十口御送り致しますからお收めを願ひます。

吉本福三郎（二口）丸岡喜一郎（二口）金井國衛（二口）岡昇平（二口）新井信藏（二口）赤田貞太郎（二口）吉澤章三（二口）磯川豊作、坂石仁兵衛（二口）早川七右衛門（二口）田村一郎、高月千代（四口）久保田靜（二口）荻野佳子（二口）佐久千代

小計　二十九　累計　五百八十三口

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□兩陛下御避暑期　天皇皇后兩陛下には、御避暑の爲來七月廿二日頃を以て田母澤御用邸に行幸啓遊ばさるゝことに御内定になりました。右に付同月卅日明治天皇祭當日には兩陛下御代拜として侍從並に女官を差遣はさるゝ由拜承いたします。

□淳宮御誕辰當日　二十五日の地久節は、恰も第二皇子淳宮雍仁親王殿下第十五回の御誕辰に相當致しましたが、正午「祝の御膳」につかせられたる後、御來訪の皇太子殿下並に高松宮殿下御同列にて、殿内に設けられたる御餘興場に出御、奇天齋小一の手品、巖谷小波山人の「指輪大名」及び「水地獄」と題する御伽話を聽召され、頗る御感興あり、午後五時過御退散遊ばされました。

□盛厚王初御參内　去る五月六日午前二時御誕生あらせられたる、東久邇宮稔彦王殿下の第一王男子盛厚王殿下には御發育頗る御良好に付き、皇室誕生令の規定により賢所皇靈殿神殿初親謁の爲、廿四日（土曜日）午前九時に宮城に成らせられ同三十分御參拜訖つて朝見御參内　兩陛下に御對面遊ばされました。

□發子女王御一年祭　二十六日は久邇宮多嘉王殿下第一王女發子女王殿下御一年祭相當に付き、京都上京區東櫻町なる同宮御本邸に於ては午前八時より御靈前祭を、同十時より泉涌寺なる御墓所に於て御墓前祭を行はせられました。

◉支那の近狀　袁氏の死後火花を散らして鬩ぎ合つた南北兩派は、民國本來の憲法たる舊約法復活され、次で新内閣の顏觸れさへ傳へられ、其人々は外國部に唐紹儀、國務卿にして、陸軍部を兼ぬべく、段祺瑞、敎育部に湯化龍、財政部に陳錦濤、農商部に王正廷、司法部に王寵惠、交通部に汪大燮の諸氏なりとの事です。

◉袁氏葬儀決定　袁前總統の祭典は本月二十六日、午前九時より道敎祭典を行ひ同日は北京駐在各國公使も參列し、葬儀は二十八日行はれました。

◉歐洲近狀△ヴエルダンは。今や危急存亡の時期に臨めり、獨軍は茲に最後の突進を行はんと、用意怠りなく、其の生命の危期刻々に迫りつゝありと。△キムポルング及びヴエシニッツは共に露軍の占領する處となりました。

◉米墨關係切迫して、遂にカザリンに於て衝突を見る△中南米諸國と西班牙は墨國政府に對し、米墨確執を仲裁せんと申込みたるが、之に對し墨國外相は感謝の意を表せりと。

◉新皇后宮大夫　地方長官として令聞あり、古くは自治制の創設に貢献して近く御大禮知事としての大任を全うせられたる男爵大森鐘一氏は二十二日高等官一等に叙せられ、特に親任官の待遇を給ひ新たに皇后宮大夫に任ぜられました。

◉新元帥と新大將　廿四日に寺内總督及び神尾將軍に對し左の如く御沙汰がありました。

元帥府に列せられ特に元帥の稱號を賜ふ

朝鮮總督軍事參議官陸軍大將從二位勳一等功一級伯爵　寺内正毅

東京衞戍總督陸軍中將從三位勳一等功一級　神尾光臣

任陸軍大將

◉林男渡支内定　前駐伊大使林權助男は愈日置公使に代り、親任待遇を以て支那公使たることに内定しました。

◉ナイルス氏墜死　先般日本にも來朝されて其の妙技を揮はれたる飛行家ナイルス氏は、ウイスコンシン州オッチコッツ市に於て二十五日宙返り飛行中墜落し、二十六日遂に死去せられました。氏は其の二日前結婚せられたとの事で、一層氣の毒の感に堪へませせぬ。

◉純益一萬餘圓の大慈善市　二十二日午後四時半より佛國大使館に於て佛塞白救濟慈善市及塞、白慈善會に盡力したる人々を招待し、茶菓の饗應を催したるが、同慈善市に依つて得た純益は、三越に開催したものは九千二百六十六圓四十錢、帝劇に開催せるものは二千六百四十七圓五十九錢で、豫期以上の好結果を收め、佛白兩國の分は夫々大公使へ、塞國の分は鍋島公爵夫人を代理として各々交附いたしました。

◉香港行きの看護婦　先月上旬香港政府から今井領事を介して、外務省にあて政廳所屬病院の看護婦五名を招聘し度いと云ふ旨を照會して來ました爲め、神田の同仁會及び赤十字病院の盡力に依つて、岡山縣人坂本みつ子（二一）鹿兒島縣人兒玉とみ子（二九）埼玉縣人增田はな子（二三）靜岡縣人木村みえ（二九）の四女史を得ました。いづれも赤十字社出身で近々出發赴任の筈です。

◉婦人の新士官　救世軍にては廿七日午後七時半より本郷の中央會堂に於て新士官四十二名の任命式を擧行しますが、右の新士官の中には十七名の婦人があります。これ等は何れも高女卒業もしくは同程度の敎育を受けて居ります。因に來月から各方面に派遣されて、大いに奮鬪する覺悟であるさうです。

◉炎天の裸體々操　府下中澁谷の町立第二尋常小學校では、夏季は裸體を規則として炎天に曝されながら種々の運動を試みて居りますが、本年の卒業生を見るに、平均體量一年一貫二十匁增加し、最も發育したた數名は二貫目以上增加し、體量十四貫近くなつたの

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

が三人ありました。それに體に缺陷などのあつた場合には氣が付き易いから頗るよいとの事です。

◉婦人問題研究會　六月廿四日午後五時より麹町區八重洲町中央亭に於て、二階堂保則氏の「統計上より觀たる離婚問題」の講話あり、精密なる統計圖を以て、興味深く論ぜられました。例の如く學者名士の集まる者凡そ三十名、晩餐後全く講話の終りたるは十時半頃でした。

◉東京教育品研究會　にては八月八日より一週間東京高等師範學校講堂にて第二回夏季講習會開催。柴垣文部省建築課長、伊國モンテッソリー女史の高弟クライン孃、富士川博士、保科特許審査官、栗本警視廳衛生部長其他專門家十餘名の講演ある外、學用品製造所の見學もある由。

◉各地の洪水　梅雨期に入りてより各地とも殆ど雨らしき降雨なく、到る處旱魃の叫びを聞き居たるが、廿五日夕刻より俄然大雨降り、廿六日に及び雨量益々多く、風さへ加はりて、喜びの雨は却つて水害を出すに至り、岡山、京都、石見、豐岡、丹波、播磨等に被害多く、山陽、阪鶴線は爲めに不通となりました

女學校だより

△高師生の柔道の稽古　近頃婦人間に柔道が流行して居りますが、三年前から試みられて居りました女子高等師範では約百名の生徒が、毎週一回宛東京外國語學校教授本田存氏の指南を受けて、熱心に稽古を續けて居ります。尙ほ竹澤いと子女史指導のもとに薙刀を稽古するものも、二十餘名の多數に上つて居るとの事です。

△各學校の手藝展覽會　二十日より三越舊館三階で開かれて居る女子手藝品展覽會に出品の學校は、女子美術學校、共立女子職業學校、實踐女學校、青山女學院手藝部、深川裁縫女學校、錦秋實科高等女學校、戶板裁縫女學校、門井女學校、大妻技藝練習所、白井教授所等で、陳列品は造花、刺繡、袋物、編物等が重なもので、それ〴〵に學校の特徴が表はれて面白うございます。

△女子學院　廿三日(金曜日)午後二時より同校講堂に於て英語の溫習會を催し、花の如き少女等は、何れも英語にて、詩の暗誦、唱歌、對話等を試みましたが、揃ひも揃つて發音の美くしいのに教師方の苦心の程を察せられました。中にも佐藤紅綠氏の令孃の獨唱は、魅するやうな美聲で、訓練の後には天晴れな歌ひ手とならうと自重のほどの希るゝのでした。

講習會

▽共立女子職業學校　にては七月十九日より廿八日まで和服洗張しみ拔き及び染色法の夏期講習會を開く、尙第二回は八月十九日より廿八日まで▽日本音樂協會　神田錦町三丁目なる同會にては八月一日より三週間唱歌、ピアノ、オルガン、ヴアイオリンの講習會を開く▽女子美術學校　にては七月廿七日より八月十日まで和服裁縫、洋服裁縫、囊物、造花、編物、刺繡、小切細工、料理の講習を開く▽戶板裁縫學校にては八月二日より五日まで夏期講習會を開催す。

個人消息

△跡見花蹊　神奈川縣國府津なる藤井瑞枝女史を訪れこの程歸京されました。

△棚橋絢子　二十四日午後一時半神田西小川町日本弘道會女子部講演會に於いて一場の講演を致しました。

△松方滿左子(侯爵夫人)　二十六日午前八時三十分東京驛發の列車で兵庫縣御影の別莊へ旅行。

△島田和子(岡田醫學博士令孃)　芳賀、斯波、稻垣、田代の諸博士と共に先般歐米各地へ出張仰つけられた父君と同道、目下紐育にある夫君淸三郎氏の許へ赴かれる爲め、七月廿七日橫濱出帆の天洋丸で渡米されるとの事です。

△杉田すゞ子(貴族院議員杉田定一氏夫人)かねて病氣中の處廿六日午後五時遂に逝去されました。夫人は女高師の前身女子師範の出身で、政界に奔走する夫を助けて、內顧の憂へなからしめた賢夫人で有ました。

編輯室より

▲東南に硝子障子を巡らした編輯室は、冬さながら溫室にあるやうに暖かでしたが、この分で夏になつたら堪へ切れぬお暑さでせうと心配したのに全く反して、この間のやうに九十度に上つたお暑さの日でも絕えず涼風の吹き入る心地よさ。▲軒の鳩はまた卵子を生みました。三月目に一度宛と見えます。この頃では外に遊んで居ても、これは家の鳩だと直ぐ見覺えがついてきました。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有らゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調查、人物調查、財產調查、男女學生品行調查、裁判上の證據調查等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれには依賴者が至當と想はれる程の低廉なる調查料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內(電話番町四五六六番)
人事相談所

婦人週報
(每週金曜發行)

定價表
△壹部金五錢(但し郵送料五厘を含む)
△一ケ月(四部又は五部)金貳拾錢
△三ケ月(十三部)金六拾錢△半年(廿六部)金壹圓拾錢△一年金貳圓廿錢

廣告料
△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の內側)金貳拾圓

注意
▲御注文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

發行兼編輯印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　東京支店　福音印刷合資會社
東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

個人教授

大妻技藝傳習所

▲東京市麴町區富士見町五ノ二（靖國神社横）

開催期日（自七月二十日至八月三十日　四十日間（個人教授なれば入會何時にても差支なし）

夏期講習豫告

科目及び擔任講師（●刺繍（淺井常次郎）●袋物（横山芳山）●編物（清水類子）●摘細工（吉岡房次郎、羽埼琴子）●綿細工（矢吹鎮德）●行體摘（船橋水夕）●堺細工（奥平かゝゐ）●縫細工、儀式用折紙、水引結方（大妻一恵）以下助教師數名。

會費（各科共　普通科　金壹圓　高等科　金壹圓五十錢

▲各科擔任講師は何れも都下一流の專門大家なり。
▲本所には家族的寄宿の便あり。
（規則書は御申込次第送呈す）

合名會社　飯嶋婦人洋服店

男女小兒服裁縫並に附屬品販賣

電話新橋二五一八番

東京市芝區南佐久間町一丁目一番地

S. KATO, Stationer.

内外文房具
並學校用品
東京九段下電車停留場側

エスカ堂

電話番町七八番
振替口座東京三二四九〇番

小橋様の御事業に賛成し婦人週報の讀者の方には多少の割引をいたします此廣告を御持參下さいまし

加藤咲

審美的な、衛生的な

專賣特許

帯あげ上め

定價三十錢ヨリ

■販賣店■
三越呉服店
三越大阪支店
白木屋呉服店
松屋呉服店
松阪屋呉服店
大西白牡丹
小間物問屋萬新商店
同　富士喜商店
本社代理部

生れつき姿の悪るい方でも帯を上手にしめると見違へる様に恰好よくなります誠に婦人の姿は帯の形ち一つで御上品にも「しだら」なくもなりますがさて帯を上手に締めると云ふ事も簡単の様で中々六ヶ敷事で十中の八九は「おたいこ」が「だぶ」ついて見苦るしくなつて居ります之はつまり帯上げが下がるからであります然るに本品を御使用遊ばさばどんなにしても帯上げの下がる事なく「おたいこ」の形ちも締めたまゝに「きちん」となつて常に後ろ姿が美しく保たれます、のみならず帯上げを高く背負ひ上げられますから一般に丈の低い日本婦人には帯から下が長く見えて肩、脊中、帯の調和が誠によく姿が「ほつそり」見えます、又衛生上本品をお用になれば帯上げで胸を締めつけないでも済むから呼吸が自然で女子本來の呼吸（即ち胸式呼吸）を完全に営む事が出來ますつまり內臓（肺、心臓、胃等）の機能を十分に行ふ事が出來る理であります、故に衛生上極めて理想的の品であります。

古本

高價に買受ます

御一報次第何時にても參上します

牛込區早稲田鶴巻町百十一

文學堂書店

電話呼出番町九四一

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附内）
電話番町　六二一番
東洋内科醫院
院長　醫學博士　高田畊安
電話ちがさき二番
南湖院
神奈川縣茅ヶ崎海濱　（從停車塲半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察　土曜日　午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

クリーニング
は一滴の水を用ゐずして如何なる汚れも新調同様になります
殆んど
和洋服外套インバネス　東コート
ネル・セル・ショール
半襟毛皮等のクリーニング
と染色を丁寧親切迅速に致します
○局部シミヌキ
○御一報次第參上
各國大公使館
帝國ホテル御用
日比谷クリーニング商會
日比谷公園停留場際
電話新橋三一〇八

◎產婦人科◎小兒科
宅診午前　往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長　女醫　吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
東京至誠病院
電話番町三三五七

歯科
日本橋區高砂町六
（久松町停留塲より西一丁）
ドクトル　富田貞一
電話浪花五四〇五

かつけ特効薬
手足のシビレむくみを去り
心臓を強め衝心を防ぐ
新藥　ブラニン
一瓶【八日强】金六十錢　送料不要
發賣元
東京市小石川區高田老松町
目白藥局
振替東京三一六九二

產科、婦人科、小兒科
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
女醫　井出茂代
電話番町三六七七番

肝油服用者之福音

最新式の軟質膠球劑絶對に臭氣もなく美味に飮めるは此肝油球である
諸大醫の賞讃
肝油球の特効
身體の弱き人
かぜ引き易き人
腺病の人
夜盲の人
冷え性の婦人
肺の惡しき人
貧血にて艶のなき人
油氣の少ない人
發賣元　東京市赤坂區田町五ノ一
工塲　東京赤坂新町三ノ三十二
藥劑師　富谷宗吉藥局
電話新橋三百十九番
振替東京七〇八一番
體力精力増進に今が肝油服用時期

料理夏期講習會
一、七月より開始毎週月水金の午前中
一、入會費金壹圓會費は材料實費共にて一回金五十錢宛
一、會員は出席度數によりて會費を納附する便宜あり
本郷區彌生町三番地
英語專門私立　櫻井女塾
電話下谷六八一五

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御料 御園白粉

御園白粉及御園化粧品は御料に召させ給ふ本邦唯一完全高貴御化粧料にして專ら實質本位の製法に苦心を重ね取分け皮膚の衛生に留意し容器及體裁を飾らず一切の冗費を白粉其物に集中し弘く化粧界に貢獻せん事を期せり。

御園白粉は純無鉛製にして殺菌消毒を施したれば安全此上なく永久の保存と陽氣の變遷に堪へ効能の變る事無く濃淡自在乘りよく伸びよく斑點なく附き肌を透して自然の生彩を現はす事化粧界の記録を破りたる模範品なり。

ねり製 御園白粉
水白粉 御園の月
御園の花
御園なでしこ
濃厚化粧水 御園四季の花
御園の露
御園の蕾
御園クレーム
御園香精
御園の橘
御園香油
御園齒磨

製造本舗 伊東胡蝶園　發賣元 丸見屋商店

發行所 東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA